

2022年12月24日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
中心荘第一・第二老人ホーム
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの
ご利用者・職員の新型コロナウイルス感染について
(B-8の⑥)

既報(B-8、B-8の②、B-8の③、B-8の④、B-8の⑤)の続報をお知らせします。これまでの経緯については既報(B-8、B-8の②、B-8の③、B-8の④、B-8の⑤)をご参照ください。

昨23日(金)夜、職員1名が抗原定性検査で陽性と確認されました。施設内部での伝播と推定されます。

中心荘第一・第二老人ホームでは本24日(土)、この職員と過去3日以内に接触のあったご利用者25名、職員7名、接触が確認されていないものの発熱が見られるご利用者2名、計34名の抗原定性検査を行ない、ご利用者4名の陽性、23名の陰性、職員7名の陰性を確認しました。

職員7名については、続けてPCR検査の検体を採取し、検査機関に送付しました。検査結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

抗原定性検査で陰性が確認されたご利用者23名については、検体の採取が困難なためPCR検査は行わず、引き続き体調の観察を進めます。このうち、現時点で発熱等の異変のあるご利用者は5名です。

本24日(土)18時現在で、これまでに感染が判明したのは、ご利用者8名、職員3名、計11名です。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、全力を挙げて感染拡大の防止に努めますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

[補足] なお、B-8以降の一連の感染者はすべて第二老人ホームの入所のご利用者で、併設の第一老人ホーム及びデイサービスには伝播していません。